

1. はじめに

K-Denceではオプション取引の学習サービスと情報サービスを提供しています。

オプション取引とは

[オプション取引とは | デリバティブ用語集 | iFinance](#)

ある商品について、将来の一定の期日（期間内）に一定の数量を、その時の市場価格に関係なく、予め決められた特定の価格で"買う権利"または"売る権利"を売買する取引をいいます。

「オプション取引」と聞いて、皆さまはどのようなイメージをお持ちでしょうか？



上級者向けで難しそう？

忙しくても取引できる？

用語や数式が難解？

「オプション取引」について、ほとんどの方は「上級者向けの取引」というイメージがあるのではないのでしょうか。

一度調べてみたものの、難解な用語や数式などを見て挫折した方も多いかと思います。

しかし、オプションは実は**仕事が忙しく取引時間が限られてる方**、初心者の方でも**しっかり学べば株よりも低リスクな取引**をすることも可能な、非常に**戦略の柔軟性の高い**商品です。

弊社では、難易度が高いと思われがちなおプション取引を、投資初心者でも**わかりやすく学習できる教育プログラム**を提供しております。また、取引に必要な**情報を的確かつ効率的に入手できるサービス**や、ご自身で**売買のシミュレーション**を行うことができるプログラムもご用意しております。

2. オプション取引についてのご説明①

オプション取引と、株、ETF/インデックス投資との比較は以下の通りです。

	収益機会	損益確定のタイミング	取引回数頻度	銘柄選別	チェックする情報	取引時間帯	理解しやすさ	取引対象者
オプション	下落、上昇、膠着どんな相場でも収益機会あり	毎週or毎月	一日数回～月数回	シンプルかつ少なく容易	主に世界、日本のマクロニュース	8時45分～翌6時	難しい用語が多く、ハードルが非常に高い	仕事の合間に運用できる、ややアクティブに運用したい人向け
個別株 (デイトレ)	相場上昇時	当日	一日数十回	非常に多く複雑	主に個別株決算や材料	9時～15時半 (夜間取引もあり)	銘柄選択が難しい	毎日高頻度に取引できる人向け
個別株 (スイング)		数日後	週数回					仕事の合間でも取引できる、ややアクティブに運用したい人向け
個別株 (中長期)		数か月後～数年後	数か月に一回					仕事の合間に取引する ゆっくり運用したい人向け
ETF、INDEX	相場上昇時(一部下落時のETFもあり)	数か月後～数年後	多くて一か月に数回	比較的少なく容易	主に世界、日本のマクロニュース	9時～15時半 (夜間取引もあり)	テーマがはっきりしていて分かりやすい	長期保有を前提に ゆっくり運用したい人向け

3. オプション取引についてのご説明②

オプション取引のメリット

- ①毎週結果が出る(ミニオプション)
- ②相場が動かない時や下落時でも収益を出せる
- ③アメリカが下落した場合でも夜中取引できる
- ④忙しい人でも一日数分の取引でOK
- ⑤個別銘柄の決算や材料に振り回されない
- ⑥戦略次第でリスクを最小限～最大限まで調整できる

どういう人に向いているか

- 個別株は銘柄選択が難しいと感じている人
- 個別株は決算や材料などの判断が難しいと感じている人
- 株はもう高すぎて手が出しにくいと感じている人
- 下落相場を収益機会に変えたい人
- 個別株やETF、INDEXで動かない時期が機会損失と感じる人
- 世界の政治経済ニュースに興味関心が高い人
- 自分で緻密な戦略を組むのが好きな人
- デイトレは難しいけど一日数分なら取引可能な人
- スマホのみで取引を簡潔させたい人

